

# 【第3回】肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会

## ●第3回肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会

- ・実施日：平成28年9月12日(月)13:00～14:30
- ・場所：大洲市役所 別館3階 第1会議室
- ・出席者：大洲市長、大洲地区広域消防事務組合長（大洲市長）  
南予地方局八幡浜支局長、南予地方局大洲土木事務所長  
松山地方気象台長  
大洲河川国道事務所長、山鳥坂ダム工事事務所長、野村ダム管理所長  
【オブザーバー】四国地方整備局河川部河川調査官
- ・事務局：大洲河川国道事務所、大洲土木事務所

## ●開催状況



## ●決定事項

- ・協議会で決定した目標である『手のひらのような、洪水が集中しやすい地形特徴を踏まえ、肱川で発生しうる大規模水害に対し、「逃げ遅れゼロ」や防災機能の維持を含む社会経済被害の最小化』を目指す』に対し、「**現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水**」を想定した取組方針を改めて検討し、とりまとめ。
- ・今回改めてとりまとめた具体的な取組内容としては、ハード対策として、**浸水等による樋門等の機能停止を回避するための検討及び排水機場の整備の検討**、ソフト対策では、**計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施**、**計画規模を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討**、**計画規模を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討**などであり、今後これらの取組を進めていく。

## ●構成員発言要旨

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定について、**水位（標高）・時間経過等を地区ごとに示して欲しい**。それを基に大洲市として、**想定最大規模降雨に対応した避難所・避難経路を検討したい**。（大洲市長）
- ・愛媛県としても近隣市町との**広域避難等の調整**をさせていただく。なお、これだけの災害時には、近隣市町の被害も想定され広域避難の調整は順調にはいかないため、**平時からの情報伝達訓練なども検討願いたいし、愛媛県としても支援したい**。（八幡浜支局長）
- ・愛媛県としても、計画規模における**菅田地区、久米川地区のハード対策を着実に進めるとともに**、計画規模を超える洪水に対し、**指定区間のハザードマップの早期作成に協力する**など、**国・市と連携して**、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」に取り組んでいきたい。（大洲土木事務所長）
- ・気象情報の**精度の向上**、**わかりやすい情報**を発信していきたい。（松山地方気象台長）

## ●テレビ・新聞等への取材状況

- ・テレビ：3社（NHK松山、テレビ愛媛、ケーブルネットワーク西瀬戸）
- ・新聞：3社（愛媛新聞、読売新聞、毎日新聞）